

「研究データ利活用協議会」公開シンポジウム  
～オープンサイエンスを巡る世界の最新動向～

日時：平成29年6月26日（月）13:00-17:30

会場：JST 別館1階ホール

## Time Table

時間	内容	
13:00-13:05	開会にあたって	小賀坂康志（科学技術振興機構）
13:05-13:25	研究データ利活用協議会の活動の紹介	武田英明（国立情報学研究所）
13:25-13:55	【文部科学省におけるオープンサイエンスに関する諸施策紹介】	丸山修一（文部科学省）
13:55-14:25	【データ共有の先行事例の紹介】	高木利久（東京大学）
14:25-14:35	<休憩1>	
	<オープンサイエンスを巡る世界の最新動向>	
14:35-14:50	■地球観測データ分野	村山泰啓（情報通信研究機構）
14:50-15:05	■極域データ分野	矢吹裕伯（国立極地研究所）
15:05-15:20	■マテリアルサイエンス分野	伊藤 聡（物質・材料研究機構）
15:20-15:35	■ライフサイエンス分野	Jason Haga（産業技術総合研究所）
15:35-15:50	■データ基盤分野	込山悠介（国立情報学研究所）
15:50-16:05	■政策分野	林 和弘（科学技術・学術政策研究所）
16:05-16:20	■将来に向けて	村山泰啓（情報通信研究機構）
16:20-16:30	<休憩2>	
16:30-17:30	<グループディスカッション> オープンサイエンスに向けて議論	
	①図書館におけるオープンサイエンスの支援（千葉大学 高橋氏）	
	②研究機関における情報基盤の企画運営（極地研究所 南山氏）	
	③データリポジトリの企画運営、メタデータ検討（京都大学 能勢氏）	
	④研究データを生成（ドメイン研究者）（東京大学 絹谷氏）	
	⑤データサイエンス研究（データサイエンス研究者）（JST 治部氏）	
	⑥データマネジメントプランの運用（研究助成機関の担当者）（JST 住本氏）	
	閉会挨拶	谷藤幹子（物質・材料研究機構）